

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提 出 道 府 県 名	群馬県
取 組 市 町 村 名	伊勢崎市（伊勢崎市立第二中学校）
取 組 の 名 称	「弁当の日」
実 施 時 期	1 2 月 1 日～1 2 月 2 2 日（準備期間） 1 2 月 2 3 日（実施日）
取 組 内 容	【目的】 （１）食生活や健康についての関心を高める。 （２）家族と触れ合う機会を増やす。 （３）家族や生産者への感謝の気持ちを持つ。 【内容】 ○「弁当の日」は、生徒が自分でお弁当を作って学校に持ってくるという取組。 ○子どもが一人でお弁当を作ることが難しい場合や子どもに包丁や火を扱わせることに不安を感じる場合には、子どもと相談の上、ごはんやおかずを弁当箱に詰める、材料の準備、米とぎ、野菜を切る、調理をするなど、「お弁当作りのコース」（別紙）を参考に自分でできることに取り組ませるという活動。 【準備機関】 ○部活動・生徒会活動との連携 ・（美 術 部）「弁当の日」ポスター作成 ・（給食委員会）簡単にできるお弁当おかずレシピの紹介 ・（図書委員会）「弁当の日」特設コーナーの設置・料理レシピ本の紹介 ○家庭科との連携 ・「弁当作りに挑戦しよう」（１年） ・「献立作りと食品の選択」（２年） ・「調理と食文化」（２年） ○学校行事・学年・学級等との連携 ・学校保健委員会・関係機関との調整（養護教諭・保健主事） ・保護者への啓発（学校通信・学年通信） ・「弁当の日」映画視聴（１・２年） ・生徒への指導（担任） ○PTAの協力 ・お弁当忘れの生徒の対応 ・「弁当の日」の写真をPTA広報に掲載

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提 出 道 府 県 名	群馬県
取 組 市 町 村 名	みなかみ町 子育て健康課
取 組 の 名 称	早寝・早起き・満点朝ごはんチャレンジ
実 施 時 期	7 月
取 組 内 容	1. 目 的： 「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣は生活習慣の中で最も基本なものである。町実施のアンケートでは朝食を食べる割合は高いが、栄養バランスのとれた朝食を摂っている割合は低かった。 そこで、子どもたちや若い世代の保護者に朝食について考える機会をつくり、朝食摂取率 100%と朝食の栄養バランス向上を目指し、「早寝・早起き・満点朝ごはん」を推進する。 2. 実施主体：みなかみ町 子育て健康課 3. 実施期間：令和 4 年 7 月 1 日～7 日の 7 日間 4. 対象者：町内こども園に通う年中・年長児とその保護者 5. 実施内容： ①朝ごはんについての事前講話(6 月) ②早寝・早起き・満点朝ごはんチャレンジカードを園児に配付。 ③実施期間、各家庭で起床・就寝時間の記入、朝ごはんの摂取状況に応じてシールを貼る。 ④終了後、チャレンジカードを園に提出する。 ⑤チャレンジカードを回収し、朝ごはんの摂取状況をまとめる。 ⑥こども園を通して参加賞を配付する。

早寝・早起き・満点朝ごはんチャレンジカード

園名 _____ 組名 _____

なまえ _____

あさごはんは食べたかな？
どんなものを食べたかな？

きいろ・あか・みどり、3色のシールがはれると、**まんてんあさごはん**だよ。

主食 (ごはん、パン、めんなど) を食べた → 主食 食べたもの の欄に食べたものを記入する
おこさまが **きいろ** のシールをはる。

主菜 (にく・さかな・たまご・だいず・せいひんなど) を食べた → 主菜 食べたもの の欄に食べたものを記入する
おこさまが **あか** のシールをはる。

副菜 (やさしいかいそう・きのこ・くだものなど) を食べた → 副菜 食べたもの の欄に食べたものを記入する
おこさまが **みどり** のシールをはる。

	7月1日	7月2日	7月3日	7月4日	7月5日	7月6日	7月7日
きのう ねた時間	午後 10 時 00 分頃	午後 10 時 00 分頃	午後 10 時 00 分頃	午後 10 時 30 分頃	午後 10 時 00 分頃	午後 9 時 40 分頃	午後 9 時 40 分頃
おきた時間	午前 7 時 20 分頃	午前 7 時 20 分頃	午前 8 時 20 分頃	午前 8 時 30 分頃	午前 7 時 15 分頃	午前 7 時 10 分頃	午前 7 時 15 分頃
主食 食べたもの	コッパパン	ごはん	ごはん	パン	ガリョクトース	マフィン	マフィン
主菜 食べたもの	ハム	卵・鶏ささみ	卵・ハム	ハム・チーズ	ハム・さやあべ	とうろ	チーズ・ハム
副菜 食べたもの	トマト・きゅうり	おひたし・ブロッコリー	スープ・ブロッコリー	トマト・きゅうり	トマト・さやあべ	大根・きゅうり	ミニトマト

★保護者の皆さま、「早寝・早起き・満点朝ごはんチャレンジ」にご協力いただき、ありがとうございました。実施した感想やお子さまの様子等をお書きください。

普段 出しても食べなかりで、片寄りかな 朝ごはんですが、シールを貼れる喜びのあかげで、
バランス良く朝ごはんを食べることが出来ました。きいろ・あか・みどりの食べ物を理解し、
自分でも バランス良く食べようと心がけがあり、たすかります。良いチャレンジだと思います。

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提 出 道 府 県 名	群馬県
取 組 団 体 ・ 企 業 名	タマムラデリカ（株）キッズルーム FACE
取 組 の 名 称	春の果物『いちご』いちご狩り、いちごジャムサンド作り
実 施 時 期	2022年4月20日～22日
取 組 内 容	対象者：0～2歳 参加人数：子ども9～13人職員8人 いちご狩り（買い物）→ジャム作り→ジャムサンド作りと、3日間に渡って実施しました。コロナ禍でいちご狩りが難しかったため、保育の先生方と子ども達で、近所のいちご園へ買い物に行きました。 ジャム作りでは、いちごの入ったビニール袋を1人1つ渡し、潰してもらい、感触を楽しみ、その後職員が煮て仕上げました。 ジャムサンド作りでは、星形をくり抜いた食パンに、いちごジャムを自分たちで塗り、おやつ時間に食べました。活動一つ一つをしっかりと取り組みながら、いちごの感触や香り、自分で作る楽しさを感じてもらえた内容になったと思います。  